



ハウス食品グループは、全ての持続可能な開発目標の達成に向け、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

当社は、持続的な食料システム、特に「自然に対してポジティブな生産を十分な規模で促進」「持続可能な消費パターンへの移行」の実現に貢献するため、事業活動におけるCO2削減及び廃棄物等総排出量削減に取り組めます。

【具体的な取組・目標（コミットメント）】

<CO2削減の加速と取組領域の拡大>

- ・SCOPE 1、2における2026年CO2削減目標▲18%（原単位2013年度比）を目指します。
- ・グローバル&サプライチェーン全体のCO2削減に取り組めます。（SCOPE 1、2、3）

<廃棄物削減活動の推進力強化と有価物化の推進>

- ・生産拠点における食品残渣の発生抑制を中心に、2026年廃棄物等総排出量削減目標▲12%（原単位2019年度比）を目指します。

【関連情報】

第七次中期計画

<https://housefoods-group.com/ir/policy/mediumtermbusinessplan.html>

